

1. 研修講師の氏名、専門分野、保有資格、講師経験の有無

氏名：小佐野 市男（おさの いちお）

専門分野：情報システム、情報通信技術（IT）、システム監査

保有資格：技術士（情報工学部門、総合技術監理部門）

公認システム監査人（NPO 日本システム監査人協会）

プライバシーマーク主任審査員（元）（JIPDEC）

マイナンバー管理士（全日本情報学習振興協会）

講師経験：有 ①課題解決（情報系）セミナー（NPO 日本システム監査人協会）

②システム監査実践セミナー（ 〃 ）

③マイナンバー法対応説明会（商工会議所）

2. 研修テーマ

情報ろうえい等事故防止対策について ～ 情報システム攻撃事例や改正法令等から事故防止対策を知る ～

3. 研修の概要

最近話題となっている法令（改正個人情報保護法、番号利用法（マイナンバー法））の概要と関連する事故、情報システムの事故や攻撃等事例に係る最新情報に基づき、それらの事故を防止するための対策について説明します。

（1）改正個人情報保護法の概要

（2）番号利用法（マイナンバー法）の概要

（3）個人情報、特定個人情報、マイナンバー等の事故事例と対策

（4）最近の攻撃事例（情報セキュリティ 10 大脅威 2016）の内容と対策

（5）自治体関連情報システムの事故防止に向けて（システム監査の視点から）

4. 研修対象とする職員

- ・情報システムに係る技術職員
- ・個人情報、マイナンバー関連業務を担当する事務職員
- ・自治体の監査部門担当職員

5. 研修受講により期待される効果

- ・新法令を正しく理解し法令違反等を防止できる。
- ・最近の情報システム攻撃事例とその被害防止対策を知り事故防止へ反映できる。
- ・現在、運用している情報システムの事故防止対策を検討できる。
- ・システム監査の視点で情報システムをチェックできる。